

今議会で提出・処理された主な議案、意見書

議案

- 平成21年度高知県一般会計補正予算
- 平成21年度高知県用品等調達特別会計補正予算
- 平成21年度高知県営林事業特別会計補正予算
- 平成21年度高知県港湾整備事業特別会計補正予算
- 平成21年度高知県高等学校等奨学金特別会計補正予算
- 平成21年度高知県病院事業会計補正予算
- 高知県介護基盤緊急整備等臨時特別基金条例議案
- 高知県介護職員処遇改善等臨時特別基金条例議案
- 高知県地域自殺対策緊急強化基金条例議案
- 高知県森林整備加速化・林業再生基金条例議案
- 高知県税条例の一部を改正する条例議案
- 過疎地域等における県税の課税免除に関する条例及び半島振興対策実施地域における県税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例議案
- 高知県手数料徴収条例の一部を改正する条例議案
- 高知県障害者自立支援対策臨時特別基金条例の一部を改正する条例議案
- 高知県安心子ども基金条例の一部を改正する条例議案
- 高知県流域下水道条例の一部を改正する条例議案
- 高知県警察の設置及び定員に関する条例の一部を改正する条例議案
- 南国市と香美市との境界の一部を変更する議案
- 浦戸湾東部流域下水道高須浄化センターの建設工事委託に関する協定の締結に関する議案
- 公立大学法人高知工科大学に係る中期目標の制定に関する議案
- 高知県採用委員会の委員の任命についての同意議案
- 高知県人事委員会の委員の選任についての同意議案
- 平成20年度高知県電気事業会計決算
- 議員を派遣することについて議会の決定を求める議案

※ほか継続審査2件



意見書

幼児教育の無償化と現行制度のさらなる改善を求める意見書

(中略)近年の少子化傾向の背景の中には、教育にかかる経済的負担が大きい。幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期である。将来の我が国を支える子どもを健やかに育てていくために、より一層の幼児期の教育に対する公的支援が欠かせない。今般、文部科学省の「今後の幼児教育の振興方策に関する研究会」において、3歳児から5歳児の教育の重要性にかんがみ、初めて無償化の提言がなされたことは、国の将来展望に立つ極めて重要なことである。

よって、国におかれては、所管する部局を越え、幼児教育の無償化と現行制度のさらなる改善に取り組むよう強く求める。

福祉・介護職員等の処遇改善に関する意見書

京都議定書の着実な実行を求める意見書

山村地域における雇用対策の確立と木材住宅建築促進に関する新たな助成制度の確立を求める意見書

次期の過疎対策法の制定に関する意見書

※ほか意見書3件

R E P O R T

高知県議会

自由民主党 高知県議会議員団会報

平成21年
7月議会号

(2009年9月発行)

発行人：土森正典
(自由民主党県議会議員団議員会長)
〒780-8570
高知市丸の内1-2-20
県議会自由民主党控室
TEL 088-823-9522
(年4回発行)



経済活性と財政の健全化を

戦後最大の雇用対策、景気対策など国政との効果的な連携により「攻め」の事業がスタート!

次回 INFORMATION 平成21年9月定例会 日程のお知らせ

県議会・自民党議員団

25	金	開会
26	土	
27	日	
28	月	議案精査
29	火	議案精査
30	水	議案精査
1	木	一般質問
2	金	一般質問
3	土	
4	日	
5	月	一般質問
6	火	予算委員会
7	水	常任委員会
8	木	常任委員会
9	金	常任委員会
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	常任委員会
14	水	議事整理
15	木	閉会

 桑名 龍吾 (高知市)	 高野 光二郎 (高知市)	 武石 利彦 (高知郡)	 中面 哲 (坂本町・大月町・三良村)	 三石 文隆 (高知市)
 森田 英二 (土佐市)	 浜田 英宏 (高知市・高知市・高知市・北川村・高知市)	 樋口 秀洋 (安芸市・高知市)	 山本 広明 (高知市)	 溝渕 健夫 (高知市)
 元木 益樹 (高知市)	 上森 正典 (高知市)	 西森 潮三 (高知市)	 結城 健輔 (高知市)	 西岡 寛八郎 (香川郡)

自民党高知県連ホームページ

自民党高知 検索

<http://jimin-kochi.com>

高知県議会ホームページ

高知県議会 検索

<http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/>

7月定例会 INDEX

- ② (党代表一般) 中面 哲氏
- ③-⑥ 常任委員会での主な審議
- ⑦ Hot Interview / 元木益樹氏
- ⑧ 産業振興計画進む

高知県議会 ホームページ ▶ <http://www.pref.kochi.lg.jp/~gikai/>

自民党高知 検索

自民党高知県連ホームページ <http://jimin-kochi.com>

Pick up 衆議院議員総選挙 自民、3議席を死守!

第45回衆議院議員総選挙、高知県小選挙区で1区福井照氏(自民党・当選4回)、2区中谷元氏(自民党・当選7回)、3区山本有二氏(自民党・当選7回)が当選しました。





黒潮牧場について12基体制で県下満遍なく配置するという、現計画に対する所見を聞く。

中面 哲

- ◎国の補正予算に対する高知県の対応について
- ◎「経済財政改革の基本方針2009」(骨太の方針)について
- ◎産業振興計画の進捗状況と、東京に新設するアンテナショップの進捗状況と新財団法人の新設について
- ◎水産業の振興について
- ◎「土佐・龍馬であい博」の準備状況について
- ◎病院PFI事業について
- ◎新型インフルエンザ対策について
- ◎「高知県教育振興基本計画」の中間とりまとめについて



国の重要文化財に指定されることになった、魚梁瀬森林鉄道のコンテンツの充実に向け、どのような形で支援、育成していくのか。

浜田 英宏

- ◎林業問題・産業振興計画について
- ◎高知県地球温暖化防止地域推進計画について
- ◎山村雇用緊急対策について
- ◎県産材の需要拡大政策について
- ◎森林環境税について
- ◎魚梁瀬森林鉄道の支援策について
- ◎中岡慎太郎記念館の支援策について
- ◎ドクターヘリ導入を含めた救命救急の基本的姿勢について
- ◎県立安芸病院の医療体制について



シキボウ跡地の有効活用について聞く。

あん摩、マッサージ、指圧、はり、きゅう等の無資格行為を取り締まるべきだ。

西森 潮三

- ◎経済活性化雇用創出のためのシキボウ跡地(県有地)の有効活用について
- ◎公共事業に伴い買収した土地などの登記処理について
- ◎「あん摩・マッサージ・指圧・はり・きゅう等」の無資格行為について
- ◎県立高校の再編に関することについて
- ◎その他、県政諸課題について

総務委員会



教科研究センターの整備費について

□結城委員 現在の教育センターとの違いは何か。

■執行部 大量退職にともない、若い教員が増えたことや、学習指導要領が変わったことで、仲間との情報交換やICTを活用した、指導力向上のための情報提供が求められています。そのため学校が終わった後などに、教員が勉強できるスペースを確保し、機材や資料の整備を図り、授業力を向上させ生徒に質の高い授業を提供しようとするものです。

学校等施設整備費について

□高野委員 太陽光発電設備はどういう型式のものか。また、発電したエネルギーはどう活用するのか。

■執行部 基本的には、ソーラーパネルを今の学校の屋上に取り付けるものです。工業高校では実習等により電気使用料が多く、この発電により普通高校並みとなり、電気料金の削減効果は1校あたり年間100万円程度と試算しています。

□委員 山田高校の女子寄宿舎は、女子陸上部の生徒を優先させて入居させるのか。入居できる生徒の範囲を、明確にしておく必要があるのではないか。

■執行部 陸上部以外の生徒も宿泊できるよう、定員16名の寄宿舎を計画しています。

□結城委員 建築に際しては、できるだけ県産材を使うよう努力してほしい。

学校・地域連携読書活動推進員配置事業について

■執行部 子どもの読書環境が厳しい地域への支援のため、支援員を配置し、公民館や学校の図書室の本の整理や読み聞かせ読書ボランティアとの調整を行います。

□結城委員 どういった地域へ配置されるのか。

■執行部 公立図書館のない13市町村には、当初予算で配置をしました。今回の補正予算では、合併により公立図書館のある市町村となったものの、旧の町村単位では依然として、読書環境がきびしい地域があることから、4つの地域に支援員を配置するよう計画しています。

ふるさと雇用再生暴力団排除運動支援事業について

□結城委員 みかじめ料という暴力団の一つの資金源を絶った場合、それを補うために、覚せい剤などで資金を確保していくのではないかと。

■執行部 縁切り同盟の結成による覚せい剤などへの、資金源の移行の関係はわかりませんが、資金源の取り締まりについては、今後も強化していきます。



三石委員長



桑名副委員長



結城委員



高野委員

高知県教育振興基本計画の中間とりまとめについて

■執行部 昨年は、学力向上やいじめ問題など、緊急に取り組むべき対策をまとめた緊急プランを策定しました。現在、乳幼児期からの一生涯を見通した、総合的な教育振興のための計画づくりに取り組んでいます。5月に中間とりまとめを行い、6月末までパブリックコメントを実施してきました。最終的に8月の教育委員会において取りまとめる予定です。

文化厚生委員会



「女性の健康支援対策事業」について

□樋口委員 これまでもパンフレット類を作成し、普及啓発を行っているが受診率は伸びていない。宣伝ばかりでなく、もっと実利的な方法はないのか。検診に足を運んでもらうには周辺から支えてあげないと難しいのではないか。

■執行部 生涯を通じて健康を考えていく事業として総合的に組み立てました。県の啓発事業でがん検診の大切さを知ってもらうことで、受診率を上げていきたいと考えています。

エネルギー対策費について

□樋口委員 太陽光発電を普及していくために、県としてどのような施策を考えているのか。

■執行部 太陽光発電の導入を進めるにあたり、10年程度で費用を回収できるかどうかを研究していきたいと考えています。

□山本委員 県の施策が全体に浸透するよう、庁内で連携してもらいたい。また、新エネルギーに関する基本的な方針を持った上で、太陽光発電の導入を図ってもらいたい。

予算の執行について

□樋口委員 予算の執行について今回の補正予算には賛成するが、小動物管理保護収集車や応接セットなどの備品購入費が高価である印象を受けるので、十分に精査をし、予算執行に努めるべきだ。

安芸総合庁舎建替工事について

□山本委員 A案が優れているのは理解するが、A案と工期の最も短いB案を比較して、工事費の差が約5,000万円で済むものなのか。また、実施設計で工事費が高くなる例もあるので、基本設計の段階からもう少し詳しく積算する必要があるのではないか。

□樋口委員 外来駐車場が26台では不足するのが目に見えている。この提案は住民の声とかけ離れている。近隣に仮庁舎を借り上げることで、差し引き2,900万円も工事費が高くなるはずがない。どうしたらコストを削減しストレスなく工事ができるかを再度検討する必要があるのではないか。

□山本委員 その際、仮庁舎を借り上げて1期でやる方法を再度試算するとともに、A案とB案の差額5,000万円についても再度点検すべきだ。

■執行部 いただいた意見を踏まえ、再度試算の上、提出いたします。

安芸地域県立病院(仮称)整備事業(基本設計委託業務)について

□樋口委員 災害時に駐車場がヘリポートとして利用できる状態にあるとは限らない。地域の中核病院として、常設のヘリポートを整備すべきだ。

くぼかわ病院の分娩休止について

□委員 平成20年に高幡保健医療



西岡委員



山本委員



樋口委員

圏で366人の方が出産され、うち103人はくぼかわ病院で出産されている。これだけの需要があるなかで、他の医療圏へ行かなければ受診できない方に対し、医療機関の紹介や経済的支援はできないものか。

■執行部 一番の課題は、安心して分娩できるサポートと考えています。他県の事例で離島の住民に対し交通費的な支援制度があると聞いております。事例を参考に支援策を検討していきます。

高知医療センターの経営企画協議会の協議状況について

□委員 これまでSPCの契約不履行ということを指摘してきた。医療センターのことは県民の関心も高いので、弁護士や専門家の知恵を借りて意思疎通を図りながら協議に臨んでもらいたい。

産業経済委員会



ふるさと雇用再生ウェブサイト活用ビジネスモデル構築事業委託料について

□武石委員 3年の期間と多額の経費をかけるのではなく、今年度から成果を上げられるような即効性のある簡便な方法に見直すべきではないか。

■執行部 3年間で単なるウェブサイトをつくるのではなく、意欲のある民間事業者を募り、3年後には県産品を県外に売っていく事業体を育て、サポートセンターなどで雇用を生み出す計画です。

□土森委員 3年間公費で面倒を見ても、4年目以降は事業の経営が成り立たない場合もあるのではないか。

■執行部 ITを活用した新しい産業を県内で興したいという思いで今回の事業を提案しています。

□武石委員 アンテナショップと、県産品の販路拡大、顧客のニーズの把握といった機能を新設する財団法人に集約すれば、こうした事業は必要なのではないか。

■執行部 説明不足をお詫び申し上げます。事業アイデアは民間から受けていますが、県としても産業成長戦略にあるウェブサイトビジネスの拡大という観点から、考え方を整理しその仕様書を示した上で、プロポーザル方式で委託先を決定していきたいと考えています。新設する財団が独自のeコマース機能を立ち上げるか、大手のeコマースサイトと連携するかは今後の検討課題となります。

□武石委員 県がこのウェブサイトのシステムをつくるより、大手のeコマースサイトに加入したほうがよかったというような結果にならないように、慎重に進めてほしい。

□土森委員 独立採算で運営できるシステムを構築すること、当委員会において進捗状況などを報告することを強く要望しておく。

森林整備加速化・林業再生基金積立金について

□武石委員 14のメニューの中から、それぞれの地域特性に合った事業が基金をもとに実施されることとなるが、メニューが多いために、ばらまきで終わることを懸念する。

■執行部 材価がかなり低くなっており、できるだけ森林所有者の負担がない形で、基盤整備に重点を置き、間伐や路網整備を行っていきたいと考えています。

広域漁場整備事業費について

□西森委員 黒潮牧場の設置について、県内業者は実績がないということであるが、県内業者と県外業者のジョイントなど工夫しながら、県内業者に発注して育てていく方法を考えてもらいたい。

高知県商品計画機構の解散について

□武石委員 商品計画機構は取り扱



溝淵委員長



西森委員



土森委員



武石委員

う商品の範囲などの面で今の時代背景に合わなくなっており、生産者の方々には、今回の解散を、みずから発展する一つのきっかけととらえていただきたい。直接取引先とつながり、自立の意識も持ってもらいながら、新設する財団法人と県で販路拡大に取り組んでいただきたい。

□土森委員 商品計画機構は産業全体への波及効果が物足りない状況であったことを認識、反省した上で、新設する財団法人と連携して対応していただきたい。

企画建設委員会



アンテナショップ推進事業費について

□中西委員 アンテナショップの開設は、検討しなければならないことがたくさんあるので、早く財団を立ち上げて商工労働部とも協力し、スピードアップをして取り組まないと遅すぎるのではないかと。

■執行部 首都圏での開設は後発組となるので、ハード面、ソフト面で飽きさせない店づくりが必要と考えています。財団ができれば、各方面でアドバイスもいただき今までにないものをつくりたいと考えています。

□森田委員 経済活動の部分では、行政が携われない部分も多くあるので、早いところ形をつくらないと何もできない。細部はこれまでに議論も、し尽くしているの、財団を早く立ち上げてほしい。また、アンテナショップの場所については、妥協せずに成功を絶対確信してから決めてほしいが、どのような考えか。

■執行部 場所は銀座・有楽町ならどこでも良いというわけではありません。通行量や経費面も含め、最適なバランスで決定したいので、これからも最良物件を探す努力をしていきます。

航空路線維持特別対策事業補助金について

□中西委員 補てんをするなら、航空便の利用しやすい時間帯への変更など、航空会社も対応するように、県としても働きかけをしてもらいたい。

土佐・龍馬であい博の運営事業費について

□浜田委員 パビリオンの外観はもっとインパクトのあるデザインにできなかったのか。また、長崎県との交流はどう考えているのか。

■執行部 大河ドラマを展示するテーマ館は、仮設のため演出には限界があります。情報発信館については、土佐らしさを演出したいと考えています。また9月には長崎県にキャラバン隊が訪問する予定です。

□森田委員 観光振興については、土木部などの他部局とも連携をして、取り組むようにしてほしい。

野球場のナイター設備について

□森田委員 春野球場のナイター設置は、経済効果も含め県民に元気を与えることにつながる。野球場としての利用価値も上がると思うが、今後どのような調査を行っていくつもりか。

■執行部 春野球場周辺の施設園芸農家が、照明施設によってどこまで影響を受けるのかを把握する調査です。

□森田委員 高知球場にナイター設備ができれば、経済効果、アクセスも良いと思うが、県として、どのような支援策の検討を行っているのか。

■執行部 高知市の委員会と並行する形で、今年5月に検討プロジェクトチームを立ち上げました。高知市で行う場合の財政支援のあり方、経済波及効果などの検討を行っています。



元木委員



浜田委員



森田委員



中西委員

産業振興計画の進捗状況について

□中西委員 地域の生産者は必死で取り組んでいる。その人達が相談に行くところがなく、もう少し現場の声を収集できなかったのかということとたびたび聞く。農林水産各部の職員が頻りに現地を歩き、情報収集をしないと全体が動かないので、県庁内部の意思統一を行ってほしい。

自民党県議団も「高知県産業振興計画」をバックアップしています。



産業振興に関わる県民のみならず



健康長寿県を目指して!

- 龍馬伝のパビリオンが質、量ともにパワーアップ!
- さらに東部、西部にもサテライト会場3カ所を整備!
- 東京にアンテナショップを開設!
- 地産地消・外商にプロ集団組織を設置!
- MY遊バスがほぼ毎日運行、他観光地への路線拡大!
- 中小企業の「ものづくり」を国が2/3、県が1/6を支援!
- お土産や特産品のパッケージデザインに支援!
- 廃止が検討されている航空路線の維持に努める!
- のいち動物公園のリニューアルと人気動物の導入!
- 県産材使用住宅に補助!
- 耕作放棄地の利用再生に助成!
- 魚の「たまり場」、黒潮牧場(浮魚礁)を3基新設!

- 中山間の交通の確保、仕組みづくりを進めます!
- 「あったかふれあいセンター」が24市町村、30カ所へ!
- 介護施設開設への助成、介護職員の収入が月額1.5万円アップ!

教育・子育て支援!

インフラ整備

その他

- 幅多地域へ児童相談所の整備!
- 県立高校、私学の授業料減免を拡充!
- 「新神機児童ゼロ作戦」、保育所の整備、認定こども園へ助成!
- 携帯電話エリア拡大へ、鉄塔施設整備を助成!
- 乳がん検診の啓発!
- 犯罪のスピード化、広域化に対応するシステムの増強!

攻めの85億円は今回+(プラス)31億円



前回の議長の時と比べて、議場もずいぶんと暖かくなった印象を受けるね(笑)

■これまでの高知県を「買」になられて、浮城をひとつ上げることは、

当時の中内県政が実践していた「国民休戦果構想」が橋本県政になって継承できなかったこと。当時、四国の観光誘致では、高知県は断トツだったんですから、そのまま継承していたらという思いはありますね。人の交流はもちろん、モノの流通や経済波及効果も考えたりは、観光政策はおそらくはできません。やはりもう一度、高知県は観光立県を目指すべきでしょうね。来年はNHK大河ドラマ「龍馬伝」も放映されますから、観光振興のきっかけにせねばなりません。高知を売り出す機会ですね。

■経済と産業とのかわり、

教育、福祉、文化も大事ですが、まず産業振興があつて活力を生むことが、企業経営と一緒に、歳出と歳入面のバランスを常にチェックしなければなりません。地方のハンデも強みに変えることができた馬路

■ご興味をお聞かせください。

若い時はいろいろとスポーツをしました。が、今は休日ののんびりが趣味でしょうか。毎朝の目録は、5時起床、隣の地蔵の清掃に始まり、6時半のラジオ体操後、仏壇に向かつて先祖供養の読経を欠かせません。それが健康法かもしれませんね。

■尊敬する人物をお聞かせください。

京都の西学と並び称される日本の学問と言われた「土佐の南学」があります。坂本龍馬、板垣退助ら明治維新の立役者や自由民権運動を提唱した偉人たちは、皆この南学を学んでいたという史実があります。これはもしかしら土佐人のDNAかもしれませんよ(笑)。土佐の南学も再認識してみたいです(笑)。

Hot Interview



理性的・聡明にして
熱き土佐人の
血潮は今も健在。
百戦錬磨の
名参謀が穏やかに語る。



昭和7年高知市生まれ。法政大学卒業。民間会社勤務。高知市議を経て昭和62年初当選。現在6期目。第79代、第88代高知県議会議員。



議員それぞれの思いを聞きました
元木 益樹 議員